【専門研修】

5つのコースで開催
人材育成・組織強化に活用を

専門研修は、公衆衛生推進委員の力量形成および組織強化を図るため、特定のテーマに関する専門的な知識・技術の習得を目的に開催しており、今年度は、5つのコースを実施します。

「基礎研修の開き方コース」

役員や中堅クラスの推進委員を対象に、新任推進委員へ公衛協とは何かを伝える基礎研修の講師を養成するコースです。今年度からは、新たな取り組みとして、開催を希望する市町公衛協に出向いて実施します。実施の際は近隣公衛協にも参加を呼びかけます。

「ごみ減量・3Rコース」

ごみとは何か、ごみ減量のために何ができるか、イベントなどの際にいかに地域住民に広めるかなどの視点でごみ減量について考えるコースです。

学習と実習がセットで行われ、環境まつりなどの出店の際、参加者に提供できるアクティビティを体験、習得することができます。

「広報・ツールづくりコース」

広報担当者や推進委員を対象に、紙媒体の広報物を作る際のポイントを座学と実習を通して学ぶコースです。

今年度は新たにWEBコースとして、Facebookを利用した広報について、学習と実習で学ぶプログラムを準備しています。

「企画づくりコース」

「こんなことをしてみたい」「この課題を解決したい」などの思いを事業という形にするプロセスを、1泊2日で実習を通じて学ぶコースです。

事業のマンネリ化を解決したい場合や取り組みたいことがあるけれど仲間にうまく伝えられないなど、お悩みのある方はぜひご参加ください。

「広島県がん検診推進員養成研修」

広島県全体のがん検診の受診率向上に寄与することをねらいに、広島県認定の推進員テキストを活用し、がん検診に関する知識を習得し、がん検診の受診勧奨を積極的に行う人材を養成するコースです。

いずれのコースも、公衛協活動を実施するにあたり外すことのできないテーマの研修です。計画的に公衛協の事業計画へ組み入れていただき、人材育成・組織強化にご活用ください。

（地域活動支援センター）

ごみ減量・3Rコースで、リサイクル工程をサンプルにふれながら学ぶ（上）、企画づくりコースで、企画を作成・発表する受講者（下）

専門研修『広島県がん検診推進員養成研修』
座学と検診施設の見学を行う

広島県がん検診推進員養成研修は、広島県のがん検診の受診率向上を目的に、がん検診に関する知識を習得し、がん検診の受診勧奨を積極的に行う人材を養成しています。

6月8日（木）広島、6月9日（金）福山の2会場で開催し、3公衛協から7名が参加しました。

まず、健康科学センターの保健師が講師を務め、広島県が作成したテキストを用い、日本人の約2人に1人がかかるといわれていること、早期発見のために「肺がん」「胃がん」「大腸がん」「乳がん」「子宮頸（けい）がん」のがん検診受診が勧められていること、定期的にがん検診を受診することが早期発見・早期治療につながること、がんを防ぐための新12カ条（1条：たばこは吸わない、2条：他人のたばこの煙をできるだけ避ける、3条：お酒はほどほどに、4条：バランスのとれた食生活を、など）と、がんの現状およびがん検診についての知識を深めました。

当協会ドックフロアを見学する参加者

参加者が少ないことが幸いし、「酒量の適量はどれくらいか」「皮膚がんの予防のために高齢者でも日焼け止めは塗ったほうがよいのか」「大腸内視鏡検査のカメラはおしりから入れるのか」など活発に質問が出されていました。保健師の回答は次のとおりです。「ビール500ミリリットルを週に3・4回である」「塗ったほうがよい」「そのとおりである」。

続いて、検診の現場を知ってもらうため、環境保健協会健康クリニックを見学しました。4月に改装したばかりということもあり、「明るい雰囲気で、検診に行ってみようという気になった」という参加者の声が聞かれました。福山会場では、健康クリニックの様子を撮影した動画を視聴して、検診現場の雰囲気を感じてもらいました。

研修修了者は広島県知事から「広島県がん検診推進員」に認定され、認定証が発行されます。

（地域活動支援センター）

オーダーメードの省エネ対策を提案
「うちエコ診断」受診申し込み受付開始

環境省では、「うちエコ診断士（＝環境省認定）」が専用のソフトを使って、各家庭の住まい方やライフスタイルに合わせた省エネ対策をアドバイスする『うちエコ診断』事業を推進しています。広島県も、平成29～32年度にかけて、『うちエコ診断』を通じて、県民の省エネ意識の向上と実践を促し、家庭からのCO_2排出削減を目指しています。

専用ソフトを使用し、家庭の省エネをアドバイスする診断士と受診者

このたび、脱温暖化センターひろしまは「うちエコ診断実施機関」の認定を受け、受診の受付や診断士の派遣、受診データの処理などで、広島県に協力することになりました。

診断の申し込みから実施までの流れは次のとおりです。

6月4日（土）、広島県庁前広場で行われた環境イベント"「環境の日」ひろしま大会"において、9人を対象に診断を行いました。受診者からは「省エネしているつもりだったが、まだまだ取り組めることが見つかった」「省エネに取り組みたいと思っていたが、行動には移せていない。具体的にどうすればよいか分かって良かった」「帰って家族と話をしてみる」「他の人にも勧めてみたい」といった声が聞かれました。

平成29年度は、イベント会場や公共施設・事業所・大規模店舗で実施する予定です。その他、要望に応じて診断士を派遣します。診断料は無料で、広島県在住者であればどなたでも受診できます。詳しくは電話でお問い合わせください。

（脱温暖化センターひろしま）

○ うちエコ診断申し込み手順 ○

①申し込み（電話または専用HP）
②事前アンケート
③受診日や場所の調整
④診断士派遣・受診
↓3カ月後
⑤事後アンケート

専用HP（http://www.uchieco-shindan.go.jp/jushin/choice.php）

お問い合わせ：（082）293-1512
（一般財団法人広島県環境保健協会）